

令和 8 年度概算要求における 経済産業省宇宙関係予算について

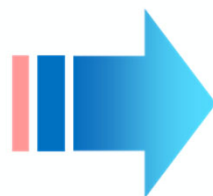
令和 7 年 9 月

製造産業局 宇宙産業課

経済産業省の令和 8 年度の宇宙予算の概要

1. 日本の宇宙産業が国際競争力を持ち、持続的に成長するためには、現状の「三すくみ」の産業構造から、「好循環」な産業構造への変革が必要。
2. 宇宙戦略基金（令和5年度補正1,260億円、令和6年度補正1,000億円）等の様々な経済施策を一体的に講じていくことで、衛星の量産やロケットの高頻度打上げ等が可能な、強靱な宇宙サプライチェーンを有する産業構造を目指す。
3. 今後も、「宇宙基本計画工程表改定に向けた重点事項」を踏まえ、産業構造の改革・強化につながる取組等を加速させていく。

「三すくみ」の産業構造



「好循環」な産業構造



令和8年度概算要求における経済産業省宇宙関係予算について

事業概要	R 8 概算要求等額 (R 7 当初 + R 6 補正予算額)	R 8 他基金事業の執行予定額 (R 7 執行予定額)	対応する予算事業名
宇宙予算	20.0億円 (7.8億円 + 1,000億円)	256.7億円 (288.9億円)	
超小型衛星の汎用バスの開発・実証支援	0.0億円 (4.8億円)		宇宙産業の成長加速に向けた技術開発事業
衛星データを利用した新たなビジネスの開発等に対する支援	2.0億円 (3.0億円)		宇宙産業の成長加速に向けた技術開発事業 国立研究開発法人産業技術総合研究所運営費交付金
宇宙戦略基金事業	18.0億円 (1,000億円)		宇宙産業の成長加速に向けた技術開発事業
船舶向け通信衛星コンステレーションによる海洋状況把握技術の開発・実証、 光通信等の衛星コンステレーション基盤技術の開発・実証 高感度小型多波長赤外線センサ技術の開発		166億円 (196.8億円)	経済安全保障重要技術育成プログラム (令和3年度補正予算)
月面ランダーの開発・運用実証、 衛星リモートセンシングビジネス高度化実証		90.6億円 (92.1億円)	中小企業イノベーション創出推進事業 (令和4年度第2次補正予算)
(関連予算)	50.9億円 (65.3億円) ※以下の金額は各事業における宇宙関連部分の和		
無人自動運転技術の開発等の衛星データを活用した各種実証事業	23.1億円 (24.4億円)		次世代空モビリティの社会実装に向けた実現プロジェクト、無人自動運転サービス実装推進事業
次世代素材技術(CFRP等)の研究開発	9.8億円 (20.0億円)		先端計算科学等を活用した新規機能性材料合成・製造プロセス開発事業
次世代電池(全固体電池等)の研究開発	18.0億円 (20.9億円)		次世代蓄電池・材料評価技術開発事業
合 計	327.6億円 (362.0億円 + 1,000.0億円)		

※四捨五入の関係で合計額は一致しない場合がある

宇宙予算・宇宙関連予算（令和8年度概算要求）

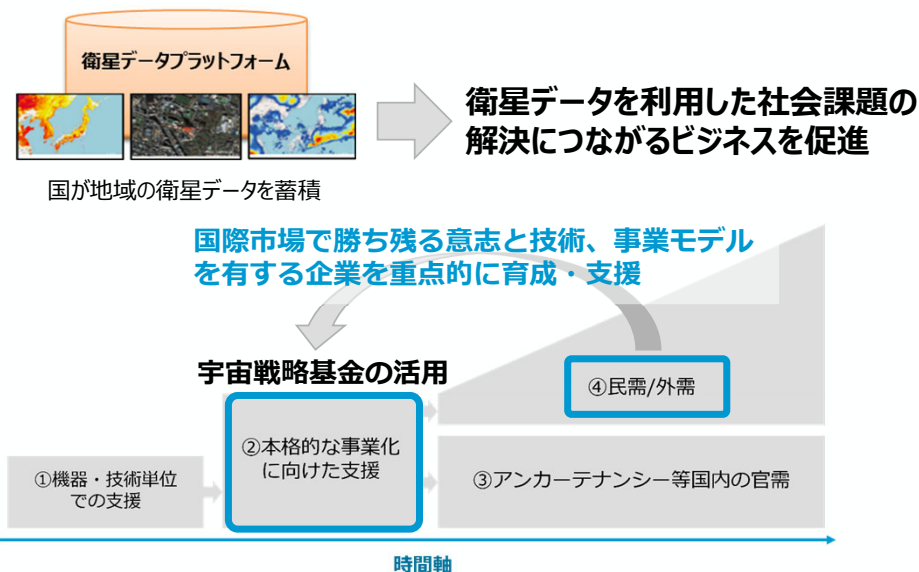
【宇宙予算】 20.0億円

● 衛星データを利用した新たなビジネスの開発等に対する支援 2.0億円

- 衛星データを利用した新たなビジネスの創出を促進するため、多様な衛星データをプラットフォームに搭載し環境整備を行う。

● 宇宙戦略基金事業 18.0億円

- 宇宙分野の継続的な発展に向けた、民間投資や宇宙実証の加速、地域やスタートアップ等の国際競争力につながる特色ある技術の獲得・活用や産業の集積等を促進する観点から、内閣府等と連携し、宇宙戦略基金による企業・大学等の技術開発・実証への支援を強化・加速。



【宇宙関連予算】 50.9億円

● 無人自動運転技術の開発等の衛星データを活用した各種実証事業 23.1億円

- 無人航空機、自動走行車における準天頂衛星システム等を活用した運行管理・安全技術等の開発・実証を行う。

● 次世代素材技術（CFRP等）の研究開発 18.0億円

- ロケットや衛星での活用が期待されるCFRPの軽量化技術・接合技術等、宇宙利用可能な次世代素材技術等の研究開発を行う。

● 次世代電池（全固体電池等）の研究開発 9.8億円

- 宇宙利用が期待されている全固体電池やリチウムイオン電池等の次世代電池技術の研究開発を行う。

(参考) 宇宙戦略基金事業の現状 (令和5年度補正・経産省措置分)

領域	第1期技術開発テーマ (全5テーマ)	予算規模	採択件数
輸送	①宇宙輸送システムの統合航法装置の開発	35億円	1件
	②固体モータ主要材料量産化のための技術開発	48億円	1件
衛星	③商業衛星コンステレーション構築加速化	950億円	4件
	④衛星サプライチェーン構築のための部品・コンポーネント開発・実証 (追加公募予定)	180億円	10件
	⑤衛星データ利用システム海外実証	10億円	7件

(参考) 宇宙戦略基金事業の現状（令和6年度補正・経産省措置分）

領域	第2期技術開発テーマ（全6テーマ）	予算規模	採択 予定件数
輸送	①高頻度打上げに資するロケット部品・コンポーネント等の開発（公募プロセス中）	195億円	10件程度
	②高頻度打上げに資するロケット製造プロセスの刷新（公募プロセス中）	245億円	10件程度
	③射場における高頻度打上げに資する汎用設備のあり方についてのフィージビリティスタディ（公募プロセス中）	5億円	1件
衛星等	④衛星データ利用システム実装加速化（公募プロセス中）	176億円	37件程度
	⑤革新的衛星ミッション技術実証支援（公募プロセス中）	120億円	3件程度
分野共通	⑥宇宙機の環境試験の課題解決（公募プロセス中）	230億円	6件程度